
令和4年度全国学力・学習状況調査の調査結果
の活用による指導改善に向けた説明会

小学校 国語
(事例編)

県教育委員会事務局学ぶ力はぐくみ課

本動画の内容

- 具体的な実践事例
- 先生方をお願いしたいこと

言語活動を通して、指導事項を指導する

国語科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、**言語活動を通して**、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

自分の考えをもち、表現するために

〈対象学年〉第5学年及び第6学年

単元名

地域のためにできることについて話し合おう
～互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、考えをまとめる～

話し合いを通して様々な視点から検討し、互いの意見の共通点や相違点、利点や問題点等をまとめる

指導事項 【A 話すこと・聞くことオ】

互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。

指導に当たって

- 話し合いを始める際に話し合いの目的や方向性を検討すること
- 話し合いの展開や内容を踏まえて互いの意見を整理すること
- 様々な視点から検討して自分の考えをまとめること

自分の考えをもち、表現するために

○様々な視点から検討して自分の考えをまとめること

1

調査問題の①【話合いの様子の一部】の続きを、先生が3つのパターンを考えて文章にしました。それぞれのパターンについて、みんなで考えてみましょう。

みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、



1 岡さんの学級では、地域のためにできることについて話し合うことになりました。岡さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

岡さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生から遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん 私は、公園に行くとき、おかしなふくらやペットボトルがいつも落ちてることが気になります。そこで、ごみを拾うきかがあるとういと思っています。ア「きかい」というのは、ロボットのことではなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えれば、はなやかな感じになると思います。イ確かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しそうですね。

山下さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。ウ 私は、公園の遊具のベンキをぬり直したいと思っています。ウ どうして、公園の遊具のベンキをぬり直すことが必要なのですか。

前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のベンキで、せひぬり直したいと思っています。エなるほど、いいアイデアですね。ベンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

中村さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉をしてみました。

岡さん 私は、公園が明るくなるので、ベンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。

〈メモ〉

アイデア	よい点	問題点
ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	○はなやかなる	△世話を続けることがむずかしい
ベンキぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない

みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、

5 (話し合いが続く) 5

自分の考えをもち、表現するために

○様々な視点から検討して自分の考えをまとめること

【話合いの展開を踏まえていない例】

パターン1

みなさんのアイデアや
〈メモ〉から、取り組みや
すいという理由で、私は、
**公園に花を植えたらよいと
思います。例えば、チューリップ
や朝顔がきれいだからよい
と思います。**



「みんなのアイデアやメモから」と言っているけど、話合いで出た問題点についてはふれていないね。話し合ったことを踏まえて、考えていくことが大事だね。

問題点を入れるとすると、
「世話を続けることは難しいという問題点はあるけれど、当番を決めればよいと思います」とまとめるといいよね。



自分の考えをもち、表現するために

○様々な視点から検討して自分の考えをまとめること

【考えと理由が区別されていない例】

パターン2

みなさんのアイデアや
〈メモ〉から、取り組みや
すいという理由で、私は、
**公園に花を植えたらよいと
思います。なぜかというと、
公園をはなやかにすれば、
みんなも元気をもらえるから
です。**



「取り組みやすいという理由で」と、すでに意見の理由を述べているので、さらに、「なぜなら」と繰り返し理由を言ってしまうと、違和感があるね。

そうだね。意見の後には理由を言いたくなるけど、先に理由を言っているから、理由をまとめて言った方が考えと区別されていいね。



もう理由は伝えているから、「世話を続けることが難しいという問題点については、当番を決めればよいです」と、まとめるといいね。



自分の考えをもち、表現するために

○様々な視点から検討して自分の考えをまとめること

【問題点を踏まえて、自分の考えをまとめられている例】

パターン3

みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、**公園に花を植えたらよいと思います。世話を続けることが難しいという問題点もありますが、当番を決めて行えばよいと思います。**



話合いでの検討を踏まえて、自分の考えをまとめることができているね。



「話合いの中で出た、「花植えは、世話を続けることが難しい」という問題点を踏まえて、解決方法を自分で考えていて、とてもいいね。

花植えがよいという自分の考えに対して、世話を続けることが難しいという異なる意見も出たけれど、そのことを考えることで、自分の考えがより広がっていくことが分かったね。



「～という考えもあるけれど」という表現を使ったりして、友達の意見を受け止めることって、とても大事なんだね。

言葉の特徴や使い方に関する事項

漢字を読んだり書いたりする機会を意図的・計画的に設定する

漢字指導に当たっては、文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けるようにするとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うように指導することが重要である。

そのためには、同じ漢字を繰り返し練習することにとどまらず、学習において感想や振り返りを書く場面や、日常生活において日記を書く場面などで漢字を使うことを意識した取組が必要である。その際、同じ部分をもつ漢字や同じ読み方をする漢字に注意して書くことを指導することが大切である。

国語辞典や漢字辞典を利用する習慣を付ける

辞書の利用について学習する第3学年及び第4学年において、国語辞典や漢字辞典などの使い方の確実な理解を図るとともに、その利用について意図的・計画的に指導することが必要である。

具体的には、

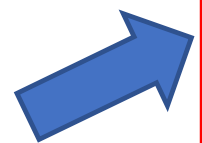
- ・ 必要などときにはいつでも辞書が手元にあって使えるような言語環境をつくる。
- ・ 国語科に限らず、各教科等で調べる学習の中でも積極的に辞書を利用する機会を設ける。指導が考えられる。

具体的な実践事例

言葉の特徴や使い方に関する事項

指導例①

1 平仮名で書かれた文章を、学習した漢字を用いて書き直す



2 二つの「お知らせ」の文章を比較し、漢字を適切に用いることのよさについて話し合う。
3 日常生活を振り返り、漢字を用いて書くときに気をつけたいことを考える。

平仮名で書かれた「お知らせ」

4ねんせいのみなさんへ
ほうそういいんかい
いいんかいかつどうのたいけんのおしらせ

1 にちじ 2がつ19にち(げつ)～2がつ22にち(もく)
10じ25ふんから10じ45ふんまで

2 しゅうごうばしょ
たもくてきルーム

3 さんかたいしょう
4ねんせいのきぼうしゃ

4 もうしこみぎげんともうしこみほうほう

- ・ 2がつ14にち(すい)までにもうしこんでください。
- ・ じおしつまえにもうしこみようしとはここにあります。ようしにクラスとなまえをかいて、はこにいれてください。

5 おねがい

- ・ どうじつは、ぜんいんがたいけんでできるように、ほうそういいんのしじにしたがってください。

第6学年児童が書き直した「お知らせ」

4年生のみなさんへ
放送委員会
委員会活動の体験のお知らせ

1 日時 2月19日(月)～2月22日(木)
10時25分から10時45分まで

2 集合場所
多目的ルーム

3 参加対象
4年生の希望者

4 申し込み期限と申し込み方法

- ・ 2月14日(水)までに申しこんでください。
- ・ 事務室前に申し込み用紙と箱が置いてあります。用紙にクラスと名前を書いて、箱に入れてください。

5 お願い

- ・ 当日は、全員が体験できるように、放送委員の指示にしたがってください。

漢字を使って書くと、内容を分かりやすく伝えることができるね。

平仮名だけだと、読みにくいね。勉強した漢字は使っていきたいね。



自分の考えを相手に分かりやすく伝えるためには、積極的に漢字を使って書くことが大切だね。

具体的な実践事例

言葉の特徴や使い方に関する事項

指導例②

1 「計る」「量る」「測る」などの同音異義語の例を示し、その他の同音異義語を教科書などから探す。

教科書で「おさめる」という言葉を見付けたよ。

読んでいる本の中に「きかん」という言葉がたくさん出てきたよ。



「たいしょう」という言葉には、いろんな意味があると聞いたことがあるよ。



2 探した同音異義語の意味や使い方を整理して、カードにまとめる。

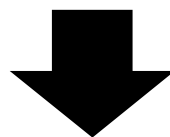
カードの表 (意味や使い方・解答)	カードの裏 (問題)
<p>【収める】 「きちんと中に入れる。よい結果をあげる。」 (勝利を<u>収める</u>)</p> <p>【治める】 「政治を行う。」(領地を<u>治める</u>)</p> <p>【納める】 「お金や物を、受けとる人にわたす。きちんと入れてしまう。」(税金を<u>納める</u>)</p>	<p>「おさめる」 【治める】 【納める】 【収める】</p> <p>○正しい漢字を選んで書きましょう。</p> <p>運動会で勝利を<u>おさめる</u>。</p> <p>との様が領地を<u>おさめる</u>。</p> <p>国民は税金を<u>おさめる</u>。</p>
<p>【器官】 「生物の体の中でいろいろな働きを分担している部分。」(消化<u>器官</u>)</p> <p>【期間】 「ある決まったときから、別の決まったときまでの間。」(期間を<u>延長する</u>)</p> <p>【機関】 「ある仕事をするためにつくられたしくみ。」(交通<u>機関</u>)</p>	<p>「きかん」 【機関】 【器官】 【期間】</p> <p>○正しい漢字を選んで書きましょう。</p> <p>体の中には消化<u>きかん</u>がある。</p> <p>読書週間の<u>きかん</u>を延長する。</p> <p>大雨で交通<u>きかん</u>が混乱した。</p>



3 作成したカードをもとに、グループで裏面の問題を出し合い、同音異義語の使い分けについて考える。

国語科における授業づくりについてのチェックポイント例

- 国語科の年間指導計画について、どの時期にどの指導事項を指導するのかを意識して作成している。
- 全国学力・学習状況調査の結果等を基に、どの指導事項の定着に課題があるのかを明らかにし、指導計画等に反映させている。
- それぞれの指導事項を指導するために、効果的な言語活動を設定した授業を構想している。
- 評価方法が明らかであり、効率的に評価するための工夫が考えられている。
- それぞれの評価規準について、「努力を要する」状況の児童への手立てが考えられている。



児童一人一人の状況に応じた学習指導の改善・充実を図りましょう